

ここで紹介するニュースは、ほとんどの場合、日頃からOS・アプリケーション・アンチウイルスのデータベース等を常に最新の状態に保つこと、併せて、UTM導入等によるネットワーク全体の防御を行うことで対策できます。

●Windows Server 2003サポート終了まで半年 利用者の約半数が「終了後も継続利用」

<http://www.itmedia.co.jp/enterprise/articles/1501/15/news157.html>

<http://www.trendmicro.co.jp/about-us/press-releases/articles/20150108023429.html>



このニュースをザックリ言うと…

- 大手セキュリティベンダーのトレンドマイクロ社は、今年サポート終了予定の「Windows Server 2003(以下Win2003)」に関する意識調査を昨年12月に実施し、1月15日(日本時間)にその結果を発表しました。

- セキュリティパッチが提供される延長サポートが終了する今年7月までの移行を予定しているとの回答者が44.3%である一方、8月以降に移行を予定しているとの回答者が28.8%、移行予定がないとの回答者が20.9%で、サポート終了後もWin2003を使用する方向の回答者が実に半数にのびります。

- マイクロソフト社では、現在約21万台が残っているWin2003を7月までに5万台まで減らすことを目標にしており、トレンドマイクロ社もそれ以降のWin2003に対するセキュリティ対策として、同社各種製品の利用を推奨しています。

AUS便りからの所感等

- サポート終了の話題は昨年4月の「Windows XP」がまだ記憶に新しく、未だにXPを使用し続けているユーザも少なからず存在しています。

- アンチウイルスベンダーの多くはXPのサポートを続けており、Win2003についても各社が同様の対応を行うとみられます。

- サポート終了までに移行を完了していることが最も理想的ではありますが、万が一多少の遅れが生じたとしても、UTM等によってカバーしつつ、可能な限り新しいハードウェア・OSへの移行を意識し、移行計画を確実に立てることを強く推奨します。

記事一覧 ITマネジメント ビッグデータ モバイル ソーシャル 海外速報 セキュリティ デイルパート 用語事典 ホワイトペ

ITmedia エンタープライズ > サポート終了は2015年7月: Windows Server 2003利...

2015年01月15日 17時20分 更新

サポート終了は2015年7月:

Windows Server 2003利用者の約半数「終了後も継続利用する」トレンドマイクロ調べ

トレンドマイクロが、Windows Server 2003を使うIT管理者への意識調査を実施。約半数がサポート終了後も継続利用すると回答していたことが分かった。

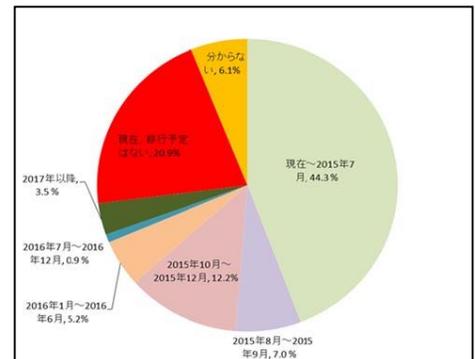
[ITmedia]

印刷/PDF ツイート 16 いいね! 17 チェック G+ 1 Pocket 6 通知

PR 茂木健一郎氏登場「脳を活かした仕事術」で差をつける

PR データの共有、生産性とセキュリティは両立できるか?

Windows Server 2003ユーザーの約半数が「サポート終了後も継続利用する」——。トレンドマイクロが「Windows Server 2003」に関する意識調査結果を公表。Windows Server 2003を現在も使用する企業のうち、サポートが終了する2015年7月までに移行を完了すると回答したのは44.3%にとどまり、半数以上が継続して使う意向を示していたことが分かった。



「Windows Server 2003の移行完了の予定時期」(出典:トレンドマイクロ)

